

# 交通指導取締り指針

## 西都警察署の速度取締り重点

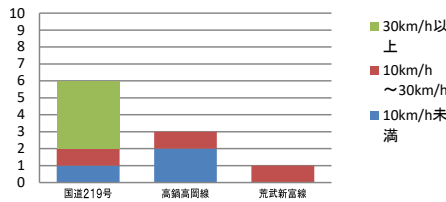
重点路線	重点時間帯	区域	規制速度
国道219号	08:00～12:00	藺元・杉安地区	法定又は40km/h
高鍋高岡線	10:00～14:00	右松・三財地区	40km/h
荒武新富線	10:00～12:00	都於郡地区	50km/h又は40km/h

## その他の交通指導取締り重点

★重大事故の発生が懸念される交差点での横断歩行者等妨害等、信号無視、郊外道路での速度違反取締り等の多角的な交通指導取締り及びみせる警戒の強化。

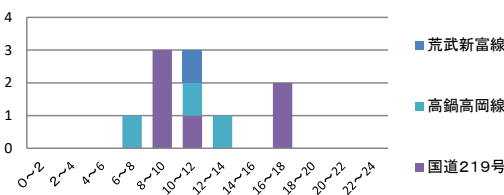
### 西都警察署管内における交通事故実態

主な路線別・危険認知度速度別人身事故発生状況  
(1月～6月)



▼1月～6月までの人身事故10件の中で最も多かったのが、国道219号上で全体の6割を占めた。  
また、危険認知速度については、30km/hが最も多く、全体の4割を占めた。

西都署管内の時間帯別人身事故の発生状況  
(1月～6月)

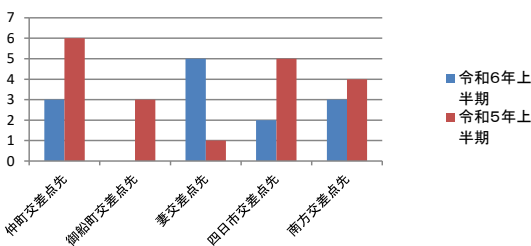


▼過去6ヶ月を分析した結果、国道219号は午前8時から午後0時までの間が交通事故発生率が高い。  
▼県道高鍋高岡線は午前10時から午後2時までの間が交通事故発生率が高い。  
▼総合してみると、午前8時から午後0時までの間で交通事故は多発しているため、同時間帯の交通違反取締りを強化すべきである。

### ～令和6年1月から6月の主な交通事故の発生状況～

- 人身事故件数及び物損事故件数共に減少しているが、死亡事故が前年比+1となった。
- 人身事故発生場所については全体の約45%が交差点内で発生しており、全体の約半数が65歳以上の高齢者が当事者の交通事故である。

### 管内の交通事故多発地点の事故発生状況



▼妻交差点での事故が増加しているが、他の交差点は減少傾向にある。  
▼いずれの交差点も通学路等で使用される交差点であり、積極的な交通事故抑止活動が必要である。

### その他の交通指導取締り要点及び取締り要望

西都市内の通学路及び西米良村での見せる警戒及び交通違反取締りの強化